



大学院同窓会並びに 支部活動を支えます

昨年度、NHKの大河ドラマで直江兼続を描いた「天地人」が放映され、懐かしく上越の地を思い出された方も多かったのですが、人々のやさしさも現在につながっています。昔も今も変わつていませんし、そこで暮らす人がいます。上越の海と山と大地は、上越教育大学は、平成16年に国立大学法人化されました。教職大学院周年記念式典を挙行しました。教職大学院は、教育現場でのリーダー養成、即戦力の教育師養成をめざした課程です。これまでの大学院修士課程と併せてますます充実した研修、研究の仕組みが整つたことになります。

会員の皆様には、それぞれの地域、それぞれのお立場でご活躍のことと拝察し、お喜び申し上げます。私は、このたび中村雅彦大学院同窓会事務局長の後を引き継ぐことになりました齋藤一雄です。よろしくお願ひいたします。



大学院同窓会事務局長
臨床・健康教育学系
特別支援教育コース
教授

齋藤 一雄

くためにも、また、教育現場で当面する諸課題の解決のためにも、修了生間の交流や修了生と大学の連携が益々重要となっています。そのようなことからも、大学院同窓会及び各都道府県の同窓会支部が大きな役割を果たすものと思います。現在、北海道（今年度10月に設立総会を実施）、宮城県、千葉県、新潟県、東京都、群馬県、埼玉県、静岡県、石

なお 大学院同窓会では名古屋の活動は隠して、様々な支援を行っています。例えば、記念講演を開催する場合、大学からの講師派遣の手続きや講師の先生の旅費、講演料、会場費などの助成、支部事務局の経費に関する助成（資料作成費、発送費など）すべて領収書が必要）、同窓会で把握している会員の名簿の提供などです。

私は、現在、本学の臨床・健康教育学系（特別支援教育コース）教授として勤務しておりますが、昭和60・61年の最後の大雪の時には、上越教育大学大学院障害児教育専攻において院生として学んでいました。その頃一緒に指導主事とした方々には、校長や教育委員会の指導主事や後輩の先生方を指導する立場になつていて、私が大勢いらっしゃいます。また、お子さんが大学院で学ばれているという親子二代にわかつて本学の修了生という方もいらっしゃいます。お近くにいる方々に、教育現場の諸課題に立ち向かっていく次の世代を育

今後とも、上越教育大学のために御協力を
をお願い致します。大学院同窓会事務局は、
精一杯同窓会並びに支部活動を支えていき
ます。



大学院同窓会役員

会長：寺田喜男
副会長：俵山晴雄・牧口典子・安藤雅之
理事：齋藤一雄（事務局長）
松本健義・中村雅彦・赤坂真二
押木秀樹・古閑晶子・笠原芳隆
監事：杉浦英樹・瀧本一幸

上越教育大学大学院同窓会事務局への
お問い合わせ先
E-mail:dousoukai@iuen.ac.jp